

# 玉村町 文化財通信

2023年5月2日発行

(次号6月発行予定)

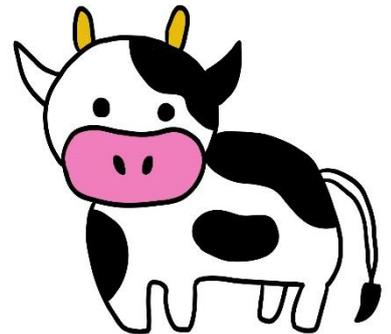
## 第13号



～ちよっとそこまで古探訪～

## 玉村町歴史どうぶつ散歩 Vol.12

Vol.11 のどうぶつはわかりましたか？こたえは、「ウシ」です。玉村町のほとんどの農家では田畑の耕作、物資の運搬などの貴重な労働源とした牛を飼育し、家族同様に同じ母屋の下で暮らしていたようです。空襲の夜、飼い主たちは災火の中で懸命に牛の救出に努めました。14名の飼い主たちは焼死した牛への思いを込めて、表面に「牛頭(ごず)観世音」と紅の刻字、裏面には「為戦災牛供養 昭和二十年八月十四日」と刻んだ供養塔を建立しました。また平成4年(1992)12月には、玉村空襲の被災経緯と死没者を悼み、町の有志によって「玉村町大東亜戦争の戦災碑」が同所に建てられました。



Vol.12は、毎年7月24日に行われる、飯塚の飯玉神社、藤川の稲荷神社の境内にある八坂神社のお祭りです。そのお祭りは、飯塚では「悪魔(あくま)払(つばらい)」、藤川では「悪魔(あくま)祓(つばらい)」といい、どちらも「悪魔っ払い、悪魔っ払い」と叫びながら、家々を回ります。その際、頭をある伝説上のいきものの頭でかじるようにはさんでもらうと悪魔退散になるといわれています。〇〇頭は俵端(タワラッパシ・チョッパシ)を二つ重ねて一か所を結び、半紙を丸めたもので両眼と鼻と耳を付けます。飯塚地区では、耳はビワの葉を使用します。そして、二つの俵端の間に赤い紙を挟んで舌とし、唐草模様の大風呂敷をつけてかぶります。コロナ禍で3年間お祭りが中止となっています。人々の様々な願いが神様に届けられるよう、今年はお祭りが開催できることを願います。

### イラスト募集!

今後みなさんのスケッチをもとに、『玉村町歴史どうぶつ散歩マップ』を作成したいと考えています。ぜひご協力ください!

資料館ヘイラストをお持ちいただいた方には、プレゼントを差し上げます☆彡

藤川地区の悪魔祓い→



←飯塚地区の悪魔払い

### 重田家住宅

#### ～公開・活用にむけて⑬～

重田家住宅の取り組みをご紹介します。三月に新設したコンポスの耐久性を向上させるため、「防腐剤」を塗布しました。また、敷地東側のブロック塀ヒビ部分について補強作業を実施しました。更に「モリザシ」と「ダイド」コ庭側外部分も補修作業を行いました。いずれも天候に左右される作業ですが、これからも建物の保存管理、見学者の安全確保に務めて参ります。

(重田家住宅管理担当者)

今年度通常公開情報：平日の水・木・金曜日、毎月第4土曜日 10:00～16:00(最終入館 15:30まで。)なお、夜間の催事等はその都度対応します。

### 玉村町歴史資料館休館のお知らせ

5月8日(月)～14日(日)

消毒作業のため休館します。

FAX: 0270-65-5200(上記期間中 FAX 番号もこちらに変更となります。)

## 重田家住宅ひまわりプロジェクト～ひまわりで作るみんなの笑顔～

国登録有形文化財「重田家住宅」の西側農地を活用して、農地管理委託者であるGGファーム株式会社が主体となってひまわり畑に挑戦します。種まきと開花後の種の収穫を地域の皆さんと一緒に取り組み、重田家住宅の活性化につなげます。第一弾は種まきイベントです。皆様のご参加をお待ちしています。

### 【イベント内容】

■5月27日(土) 午前10時～正午：種まきイベント

【予備日】種まき：6/4(日) 午前10時～正午

7月下旬～8月上中旬開花予定

※小雨決行、雨天延期です。

※予約不要です。開催時間中に直接お越しください。

※汚れても良い服装でご参加ください。

※謝礼、体験料金は発生しません。

農地管理者：GGファーム株式会社 0270-61-6911

特別協力：カネコ種苗株式会社



ひまわりのフォトコーナーや地域おこし協力隊によるお楽しみ企画を予定しています。

玉村町地域おこし協力隊企画（重田家住宅）

### 古民家 de かんたんポテトチップス作り

6月4日(日) 午前10時～午後1時 参加無料

ケアコムの農園祭とのコラボ企画。油を使わず体にやさしいヘルシーなポテトチップス作りと試食体験を行います。(なくなり次第終了)

## 玉村町地域おこし協力隊員レポート①

重田家住宅を拠点にして地域活性化に取り組んでいる隊員の富澤のぞみです。

4月22日(土)に重田家住宅でご挨拶を兼ねたお茶会を開催しました。お越しくくださったみなさま、本当にありがとうございました。

当日は手作りのデザート3種類とお飲み物をご用意し、お客様に振る舞いながらたくさんのお話をさせていただきました。

近所に住まわれている方や、地域おこし協力隊の存在を知って来てくださった方、初めて重田家住宅に訪れた方も多く、

この機会に双方を知っていただく良い機会となりました。今回の経験は今後の活動に大いに役立てたいと思います。次回もお楽しみに！



## 古文書を読んでみよう！

書き下し文：女子引取申一札之事  
読み方：じよしひきとりもうすいっさつのこと  
現代語訳：女子を引き取る事

(次号へ続く)

○玉村町誌別巻㉔(三右衛門日記一)～別巻㉕(三右衛門日記五) 歴史資料館にて好評発売中！



幕末の玉村の中心的人物であった渡邊三右衛門陳好の記録である『三右衛門日記』の中の「女子引取一札」を今回から毎回少しずつ読んでいきます。  
第十三回目はこの文章を読んでいきましょう。

☆ 発行 ☆

玉村町生涯学習課文化財係・玉村町歴史資料館 (電話) 0270-30-6180  
☎370-1105 群馬県佐波郡玉村町大字福島 325 番地 玉村町文化センター内

